

施策評価シート(令和2年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0103	政策名	商業の振興	施策主管課	商工労政課	課長名	久保田 謙一			
政策の目指す姿	商業機能を充実し、人とモノの流れを活発にしています									
施策No	02	施策名	商店街の再生	関係課名	大迫・石鳥谷・東和地域振興課					
施策の目指す姿	歴史と景観が調和した魅力ある商店街となっています									
現状と課題										
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業機能の郊外化や後継者の不在により、空き店舗が増加するなど、市街地の商業機能が低下し、買い物客などの人々が行き交う場がなくなり、まちなかで人々が交流する機会が失われています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかの利便性を活かし、商業機能の維持と交流機会の創出のため、遊休不動産の活用、新規出店者や既存事業者への支援が求められています。 										
前年度の評価の振り返り										
前年度評価時の今後の方向性										
<ul style="list-style-type: none"> ・新規出店希望者にとって、物件の選定が最も大切であり、時間を要するため、出店の需要の多いエリアの物件の基礎資料を作成し、新規出店希望者へ提供することにより、速やかな新規出店につなげる。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな影響を受けている商店街を含む市内事業者に対して、各種相談会の実施、家賃など固定経費の削減や売上を喚起する事業を行う必要がある。 										
反映状況										
<ul style="list-style-type: none"> ・都市機能誘導区域内の大通り・吹張町・末広町エリアの76件の物件調査を行い、今後の未利用店舗活用につなげる基礎資料を作成した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者に対し、国や県による支援策の周知やサポート、地代・家賃等固定費の軽減支援などを実施した。 ・遊休不動産を活用して新しいビジネスとまちづくりの担い手を生み出す「リノベーションまちづくり」について、民間のまちづくり実践者の意見をもとに取組の方向性をまとめた「リノベーションビジョンブック（花巻リノベーションまちづくり構想）」を作成した。 										
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組										
<p>(1) 商店街の賑わいづくり支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店街のイベント支援 商店街振興組合等が商店街の賑わいづくりのために行うイベントにかかる費用の一部を補助 商店街共同施設の改修支援 商店街がアーケードや街路灯等の共同施設の整備や補修等を行う経費の一部を補助 商店街での買い物客への利便性を高めるため駐車場を確保 商店街における憩いの場づくり 「市民ふれあい広場」を設置し、商店街買い物客や一般市民の利便性施設として提供 未利用店舗への新規出店の促進と定着支援 未利用店舗を活用して新たに操業する事業者への補助および経営指導 都市機能誘導区域における物件調査 <p>(2) 地域の特色や景観を生かした商店街づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民による特色を生かした商店街づくりの支援 大迫、石鳥谷、東和それぞれの中心商店街の顔づくりに取り組む商店街等への支援 地域の特色や景観を生かしたまちなか誘導への取組支援 いしどりや酒蔵交流館解体設計、物置移設 										
2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H29	H30	H31	R02	R03	R04
市街地における一日当たりの歩行者数	商店街が存在する中心市街地への誘客が必要なことから、中心市街地における歩行者通行量が指標として適当と考える。	花巻商工会議所が調査を実施。地区別(旧1市3町)に、毎年、可能な限り、同時期、同地点で調査を実施。調査は、休日(日曜日)と平日(月曜日)の2日間。歩行者と自動車をカウントしている。	人	目標値	6,000.00	6,000.00	6,000.00	6,000.00	6,000.00	6,000.00
				実績値	6,249.00	5,845.00	4,896.00	5,432.00		
中心市街地の新規出店数	商店街が存在する中心市街地の魅力の向上が必要なことから、中心市街地における新規出店者が指標として適当と考える。	中心市街地の未利用店舗を活用して、新規に創業する者に対する補助金の交付決定件数。	店	目標値	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
				実績値	2.00	6.00	4.00	4.00		
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<p>成果指標「市街地における一日当たりの歩行者数」・・・【達成度 b】 調査日の天候は曇晴、市内全体としての通行量は増加したが、コロナ感染症による飲食店利用の低迷や観光・ビジネス客など来街者減少により中心商店街交通量は目標を下回った。</p> <p>成果指標「中心市街地の新規出店数」・・・【達成度 c】 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中において、ヘアサロンやネイルサロンなど都市型サービスの新規出店のほか、福祉相談事務所やグループホームなどが開所したが、感染リスクの高い飲食業や来街者向けの小売サービスなどの出店は伸びず目標を下回った。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
<p>施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（商店街賑わいづくり事業）物件調査の結果活用が見込める物件について、出店希望者や家守事業者とのマッチングに活用する。また、イベントなどの機会を活用し、リノベーションまちづくりや新規創業の取組周知、学生参画、地域内連携（事業継承）などを促進する。 ・（商店街利便性向上事業）中心商店街の誘客に駐車場、安全な歩行者動線、休憩場所の設置は不可欠であり、既存の公共的施設や民間集客施設の利用状況を踏まえて、新設や統廃合などの適正配置を検討する必要がある。 ・（商店街景観形成事業）中心商店街顔づくり交付金を活用した大迫・石鳥谷・東和地域の既存イベントの実施に加えて、歴史ある街並みを生かしたまちづくりに取り組む。 ・（リノベーションまちづくり推進事業費）持続的で魅力的なビジネスと雇用の創出に取り組む家守事業者や民間実践者と周辺関係者相互の連携の場づくりや公的関係機関への橋渡しのほか、必要に応じて制度改廃にも取り組む必要がある。
<p>新たに取り組むべき事業はないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、市民や来街者の消費活動が低下し、事業者の売上げが減少していることから、事業継続に向けた事業に取り組む。 ・歴史ある街並みの魅力を発信し、消費が地元で循環する仕組み作りが必要である。 ・リノベーションビジョンの理解普及及び新たなビジネスや連携事業が創出されやすい環境づくりが必要である。

5 施策の総合的な評価

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業や地元の魅力への関心を高め、新規創業や民間主導のリノベーションまちづくりの促進にむけた情報発信が必要である。 ・新型コロナウイルス感染症の影響が生じているため、事業を継続させるため、市内飲食店や小売サービス事業の利用促進や固定的経費の軽減に向けた下支えを行う必要がある。
<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花巻商工会議所や家守事業者と連携し、新規創業希望者の出店需要の高い物件とのマッチングを図る。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな影響を受けている事業者に対し、各種支援制度の周知や相談対応、家賃地代等固定費の支援のほか売上げ喚起を図る取組を行う。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		成果
	事業内容(活動実績)		対象	意図	
			直結度		
010	商店街賑わいづくり事業費	商工労政	一致	直結	C
	商店街団体等が実施する賑わいづくりイベント事業を支援(R 1 : 件数13件、補助金額4,377千円 R 2 : 件数3件、1,082千円)			A	
011	商店街賑わいづくり事業費	商工労政課	一致	直結	C
	中心市街地で未利用店舗を活用して新たに創業する事業者への補助および経営指導(R 1 : 補助件数2件、指導実績4件 R 2 : 補助件数4件、指導実績3件)			A	
012	商店街賑わいづくり事業費	商工労政課	一致	直結	C
	都市機能誘導区域内における大通り・未広町・吹張町エリアの物件調査76件			A	
013	商店街賑わいづくり事業費	商工労政課	一致	直結	C
	市の事業に密接な関係のある花巻商工会議所、岩手県中小企業団体中央会等に対し補助金を交付			A	
014	商店街賑わいづくり事業費	石・地域	一致	直結	C
	いしどりや酒蔵交流館の解体設計・物置移設			A	
020	商店街利便性向上事業費	商工労政	一致	直結	B
	商店街が設置した共同施設の補修経費への補助(R 1 : 件数1件、補助額150千円 R 2 : 件数2件、補助額172千円)			A	
021	商店街利便性向上事業費	商・支地	間接・少数	直結	B
	商店街の利便施設「市民ふれあい広場」への運営を支援(対象：一日市、上町、大迫、石鳥谷、東和)			B	
022	商店街利便性向上事業費	大・地域	間接・少数	直結	B
	大迫地区内の通信商店街来街者用駐車場を確保			B	
030	商店街景観形成事業費	商工労政	一致	直結	B
	大迫・石鳥谷・東和の各中心商店街の顔づくりに取り組む商店街等への支援			A	
040	中小企業持続支援事業費	商工労政	一致	間接・補完	-
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける事業者に対し、事業継続の下支えを実施(飲食店等経営支援補助：364件、183,970千円、はなまき小判業務55,491千円、家賃補助507件、66,887千円ほか)			B	
050	リノベーションまちづくり推進事業費	都市再生	一致	間接・補完	C
	民間のリノベーションまちづくり実践者の意見をもとに「リノベーションまちづくり」のビジョンと取組を示す「はなまきリノベーションビジョンブック(花巻リノベーションまちづくり構想)」を作成			B	